

もくじ

1 目次

2 特集

労働力を確保するために
法改正に対応した雇用環境を整える

7 クローズアップ

「歴史に根差した躍進する東播磨へ」
兵庫県東播磨県民局
局長 小川 佳宏 さん

9 エッセイ

「民事調停委員を経験して」
(有)内木場工務店
代表取締役 内木場 徹 さん

11 会員事業所紹介

(株)テクノ・オカダ
代表取締役 岡田 健司

12 会員さんNOW

令和3年 兵庫県功労者表彰 受賞

12 会議所のうごき

小規模事業者持続化補助金

13 団体だより

女性会・青年部

15 会議所からのお知らせ

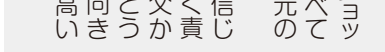
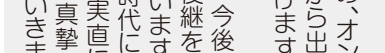
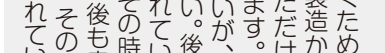
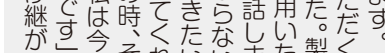
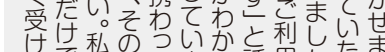
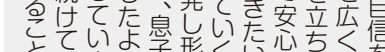
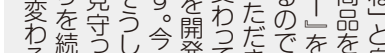
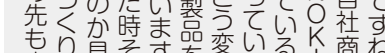
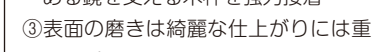
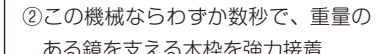
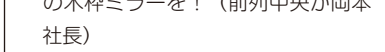
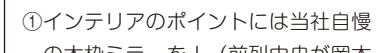
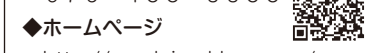
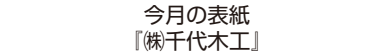
「源泉所得税の納付はお忘れなく」 他

16 会議所カレンダー

「今月の“こんな日”」



① 今月の表紙
『(株)千代木工』



事業所データ

◆代表者

代表取締役 岡本 清明

◆所在地

加古川市八幡町宗佐822-1

◆電話

079-438-6633

◆ホームページ

http://sendaimokkou.com/

◆表紙写真

- ①インテリアのポイントには当社自慢の木枠ミラーを！(前列中央が岡本社長)
- ②この機械ならわずか数秒で、重量のある鏡を支える木枠を強力接着
- ③表面の磨きは綺麗な仕上がりにには重要なポイント
- ④何度も丁寧に塗装を施します
- ⑤「ふるさと納税」で人気のミラー



ご覧ください加古川商工会議所のホームページ <https://kakogawa-cci.or.jp/>



「木」のある豊かな暮らしを提供し続けたい

皆さん、加古川市のふるさと納税返礼品のなかで「木枠ミラー」の人気が高まっているのをご存じですか？その人気商品を世に送り出しているのが今月の表紙、(株)千代木工です。

1959年(昭和34)に先代の岡本佐千夫氏が岡本佐千夫木工所を開業し、金物のグリップなどを作ったのが始まりで、その後、千代木工と名を改めた同社はキッチンフタなど製造しながら、品質の良さが認められ順調に業績を伸ばしていました。しかし、海外製品の波が同社を襲いました。2代目の岡本清明社長は「バブル期に順調に受注があったことから、積極的に動かなくてもいい」と甘く考えていました。受注も減り焦りもありましたが、値段に関係なく当社の技術を信頼して注文してくださるお客様のために、絶対に妥協の無い仕事を続けようと思つてやっていると、少しずつ注文が増えてきました。信じてやってきて良かったと思えた時です。今、この時を思い出します。

その後様々な壁にぶち当たりながらもその確かな技術で苦境を乗り越えてきた同社。そして後に人気商品となる「木枠ミラー」が誕生するきっかけとなった注文が得意先から舞い込みます。それは「1cmの細い木枠で姿見を作れないか」というもの。

岡本社長は強度・デザインなど何度も試作を重ねた結果、後ろから鏡をはめ込む従来方式ではなく、上から貼り付けることで細枠でも安定させ、さらに鏡と枠の高低差をほぼフラットにする。枠の映り込みも抑え、すっきりしたきれいな映りを実現しました。あえて装飾を施さないシンプルデザインは、縦にも横にも配置でき、どんなインテリアにもマッチします。長年培われた木工職人の技が生み出す卓越した技術とこだわりが詰まった品は、洗練された雰囲気を出しつつもインテリアに自然に溶け込み、岡本社長もこの仕上がりに安んじ海外製には絶対に出せない。実際手にしていただくとも必ず満足いただけるはず。サイズ・形カラー、部屋の雰囲気や季節などにあわせて気軽に交換してみようと思つていただきたいと思います。と自信を覗かせます。

そして「自社商品を広く知っていただくため、オンラインショップ『SENOKI』を立ち上げました。製造から出荷まですべて自社で行っているので安心してご利用いただけます。ぜひ地元の方々にも知っていただきたいです」と話します。

「世の中どう変わっていくのかわからないが、今後も自分を信じ高品質の木製品を開発し形にしていきたい。後継を育てていく責任も感じています。今、息子が携わってくれていますが、私も父から引き継いだ時そうでしたように、その時、その時代にあわせてどう変えていくのか見守っていききたい。私は今後も正直に「木」と向き合つてものづくりを続けていきたいと思います。その真摯な思いと高い技術は、この先も変わることなく受け継がれていきます。」